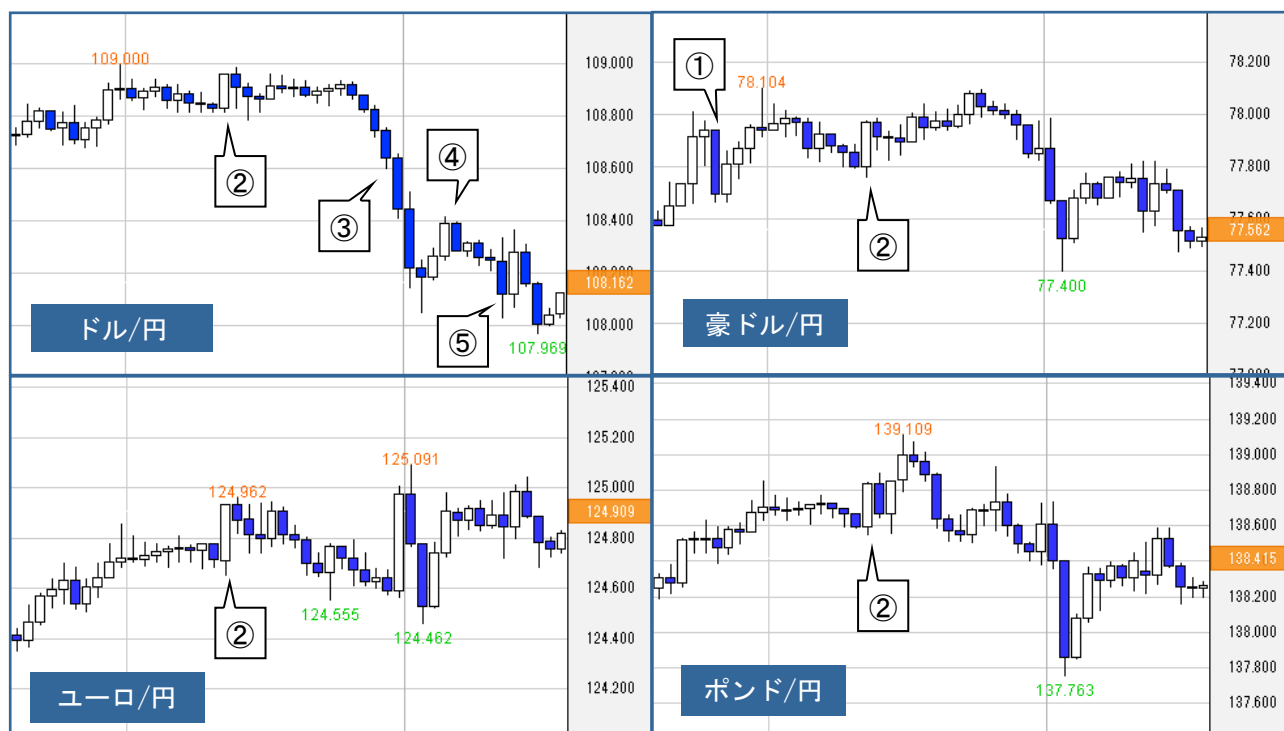


1月10日(木曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## ドル/円、自律反発局面終了

### 9日(水)の為替相場



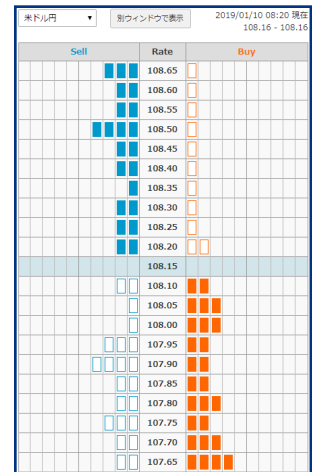
期間:9日(水)午前7時10分~10日(木)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所:外為どっとコム

- ① 豪11月住宅建設許可件数が前月比-9.1%と予想(-0.3%)以上に落ち込むと、一時豪ドル売りが優勢となった。
- ② 期間を1日延長して行われた米中次官級通商協議が終了。中国外務省は「両国が協議を延長した事は双方が交渉に真剣である事を示している」との見解を示し、協議の進展を示唆した。ただ、声明については文言調整に手間取った模様で、最終的に発表は翌日に先送りされた。
- ③ エバンズ米シカゴ銀総裁は「市場の混乱や貿易摩擦により経済の下ブレリスクが高まった」「金融当局は下ブレリスクの精査にいくらか時間をかけることが可能」「インフレ高進の兆候は見られない」と発言。
- ④ ローゼングレン米ボストン連銀総裁は「中国経済の最近のデータや貿易摩擦が強まる可能性などボラティリティの高まりは、いずれも『柔軟で辛抱強い』政策を勧告するものだ」との見解を示した。
- ⑤ 米連邦公開市場委員会(FOMC)議事録(12月18-19日分)は、「多くのメンバーは追加利上げについて辛抱強くなれると判断」「数人のメンバーは追加利上げの時期と規模がより明確ではなくなったと判断」「数人のメンバーは金利据え置きを支持した」などと、ややハト派寄りの内容であった。③や④の地区連銀総裁のハト派発言との相乗効果でドル売りが加速。ドル/円はその後一時108円台を割り込んだ。

9日(水)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
20427.06 △223.02	5778.289 △55.850	2544.345 △17.883	6906.63 △45.03	10893.32 △89.34
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
23879.12 △91.67	0.0320% △0.0200	2.327% △0.025	1.261% ▼0.013	0.279% △0.053
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.5529% ▼0.0326	2.7100% ▼0.0179	52.36 △2.58	1292.00 △6.10	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	107.700-108.700	124.200-125.400	77.100-78.100	137.600-139.000

【ドル/円】

昨日のドル/円は一時108円台を割り込んで下落。米連邦準備制度理事会(FRB)のメンバーからハト派発言が相次いだ上に米連邦公開市場委員会(FOMC)議事録でも追加利上げに慎重な姿勢が示された事からドル売り優位の展開となった。本日はNYタイムにパウエルFRB議長の講演が予定されている。金融政策に関する発言があればハト派寄りの内容になる公算が大きく、ドル売りの追撃材料になる可能性もあろう。なお、パウエル議長は今月4日のインタビューで「必要に応じて迅速かつ柔軟に政策を調整する用意がある」と述べて利上げ休止に含みを持たせた。ドル/円については、年始の急落からの自律的な反発局面は109円前後で一旦終了したと見られる。今朝は108円台前半に小戻しているが、108円台半ば以上では上値が重くなりそうだ。一方で、米利上げ休止観測が主要国の株価や国際商品価格を押し上げており、市場心理が好転する中では下値追求の動きにもなりにくいだろう。日足一目均衡表の転換線が通る107円台後半はサポートされそうだ。

本日および明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

執筆者: 神田

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
1/10(木)	10:30	○	(中国)12月生産者物価指数(前年比)	+2.7%	+1.6%
	10:30	○	(中国)12月消費者物価指数(前年比)	+2.2%	+2.1%
	21:30	○	(ユーロ圏)ECB議事録	—	—
	22:30	○	(米)新規失業保険申請件数	23.1万件	22.6万件
	22:35		(米)バーキン・リッチモンド連銀総裁、講演	—	—
	26:00	◎	(米)パウエルFRB議長、講演	—	—
	26:30		(ユーロ圏)ビルロワ・仏中銀総裁、講演	—	—
	26:40		(米)ブラード・セントルイス連銀総裁、講演	—	—
	27:00		(米)エバンズ・シカゴ連銀総裁、講演	—	—
1/11(金)	08:50		(日)11月経常収支	+1兆3099億円	+5663億円
	08:50		(日)11月貿易収支	-3217億円	-6126億円
	09:30	○	(豪)11月小売売上高(前月比)	+0.3%	+0.3%

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。